

1 実施事項名	補助金等の適正化			2 担当課	各関係課 (主:自立推進課)					
3 現状・問題点・必要性(なぜやるのか)	補助金は、公共性・公益性のある特定の事業や団体に対し、育成を目的に支出するものですが、社会情勢の変化に伴い、その必要性・公平性が問われている。									
4 対象等(なにを・だれを)	補助金									
5 実施内容(何をどのようにするのか)	全ての補助金について、補助の目的、内容、基準等の調査を行い、その必要性・公平性を検証するための方針を策定し、予算に反映させます。									
6 成果(どうなるのか)	財源の効率的配分。団体の自立の促進、公平性の確保									
7 活動指標(何をどれだけやるのか)	指標名	目標値	定義・算定式	8 工程表(いつ完了するのか) 上段:計画 下段:実績						
				17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	~	
				4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月
	庁内検討会の実施。方針の整理	3回	平成18年3月までに実施	→						
	方針案に基づく協議		団体などとの協議		→					
	見直し結果に基づく予算		平成19年度以降の予算に反映		→					
9 効果額(いくら節減できるのか)	(単位:万円)									
10 達成率(いくら達成できたのか)	(単位:%)				50					
11 実施状況(どうやったのか)	17年度	検討会(行革幹事会)において協議した。補助金の内容、性質による分類を行い見直し方法を検討することとした。								
	18年度	検討会において、補助金の内容、性質などにより分析し、分類ごとに見直し方法の検討を行った。補助団体名、補助金額等を公開することとした。								
	19年度									
	20年度									
	21年度									